

**DH SYSTEM**

大日本塗料株式会社

商品番号 6573

レジガードE上塗

1. 一般名 無溶剤形エポキシ樹脂塗料
2. 規格 社内規格
3. 特徴 1) 無溶剤形で厚膜性にすぐれている。
2) 耐薬品性、耐水性、耐溶剤性にすぐれている。
3) 塗膜物性が良好である。

4. 塗料性状

項目	内容			
容姿	2液性			
荷姿	12 kgセット (主剤: 10 kg、硬化剤: 2 kg)			
色相	白、グレー、各色			
光沢	つや有り			
密度 (23°C)	塗料	1.40 (白)		
	揮発分	—		
加熱残分	100% (白) (理論値)			
乾燥時間	温度	5°C	20°C	30°C
	指触	20 時間	10 時間	6 時間
	半硬化	24 時間	16 時間	12 時間
標準膜厚	150 μm			
引火点	SDS参照			
発火点	SDS参照			
爆発限界 (下限~上限)	SDS参照			

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5. 塗装基準

項目	内容			
下地処理	—			
調合法	主剤: 83 部、硬化剤: 17 部 (重量比)			
可使時間	5°C	20°C	30°C	
	120 分	60 分	40 分	
洗浄シンナー	レジガードシンナーB			
塗 装 法	塗装方法	刷毛塗り、ローラー塗り		
	希釈率	—		
	標準使用量	0.24 kg/m ²		
	標準膜厚	150 μm		
	ウェット管理膜厚	—		
塗装間隔	温度	5°C	20°C	30°C
	最小	30 時間	18 時間	14 時間
	最大	10 日	7 日	7 日

注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

6. 施工上の注意

- コンクリート面のレイトランス、塩分、油脂、湿気、塵埃、水分その他の有害な付着物は完全に除去する。
- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な塗料状態にする。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しないことがある。
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使い尽くすこと。
- 塗装間隔が長くなると密着不良を生ずることがあるので必ず規定時間以内で塗り重ねを終了すること。尚、規定時間以上経過した場合は、材料表面をサンドペーパー或いはパワーブラシ等にて研磨し、さらにウェスで拭いて調整してから施工すること。
- 塗装終了後の使用器具は直ちにレジガードシンナーBで十分に洗浄する。一度硬化すると再びシンナーでは溶解しなくなる。

7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	指定可燃物	指定可燃物
有機溶剤区分	—	—
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

8. 使用上の注意 [警告]

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。